

2023年7月10日

## 終列車後の三ツ境駅ホームにおけるお客様の取り残しについて（お詫び）

相模鉄道株式会社

相模鉄道(株)（本社・横浜市西区、社長・千原 広司）では、2023年7月9日（日）1時ごろ、終列車後の三ツ境駅ホームにお客様を取り残したまま、駅の営業を終了するという事象が発生いたしました。

ご利用のお客様には、大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。詳細は下記のとおりです。

### 記

#### 1. 発生日時

2023年7月9日（日） 午前1時ごろ ※運行日付7月8日（土）の終列車後

#### 2. 発生場所

相鉄本線 三ツ境駅（横浜市瀬谷区三ツ境4）1番線ホーム

#### 3. 状況

- 三ツ境駅では、午前0時54分（定刻より3分の遅れ）に終列車（各停・かしわ台駅行き）が出発したのち、駅業務の営業終了準備のため、ホームなどの駅構内におけるお客様の有無を確認すべく、駅係員が巡回しました。
- 駅係員は1番線ホーム（海老名駅方面行き）の巡回に際し、ホーム中央部で横浜駅方面へ歩くお客様2人を確認しましたが、改札口へ上る階段が近接していたため、上られるものと思い込み、その動向を確認しないまま、他の場所の確認に向かってしまいました。このとき、1人のお客様が1番線ホーム上にある待合室に入室されました。
- 駅係員は他の場所の確認を終えたのち、駅の出入口や窓口を閉鎖し、午前1時5分に駅業務の営業を終了し、駅構内を消灯しました。
- お客様は消灯から約2時間後の午前2時53分ごろ、警察に連絡され、駆け付けた警察官に保護されました。

#### 4. 原因

駅構内におけるお客様の有無の確認が不十分であったため

#### 5. 再発防止対策

全駅員へ本事象を直ちに周知し、同様の事象を発生させることの無いよう、駅業務の営業終了準備の方法などについて、あらためて指導・徹底いたします。

以上